

記入例

令和6年●月●日

東京都知事 殿

企業等の所在地 東京都〇〇区〇〇町1-1
企業等の名称 有限会社〇〇工房
代表者職・氏名 代表取締役社長 〇〇 〇〇

「江戸東京きらりプロジェクトモデル事業」の応募について

別に定める募集要項を確認し、定めをすべて満たしていることを誓約・同意の上、別紙の通り「江戸東京きらりプロジェクトモデル事業」を実施したいので、応募用紙を添えて応募します。

グループで応募する場合は、グループを構成している事業者がわかる資料を添付してください。

令和6年度 江戸東京きらりプロジェクト
モデル事業 応募用紙

グループで応募する場合は、
グループの概要がわかる資料
を添付してください。

1 事業者の概要 (応募代表者)

事業者名 (屋号等)	フリガナ ユウゲンガイシャマルマルコウボウ 有限会社〇〇工房			
代表者氏名	フリガナ マルマル マルマル 〇〇 〇〇	代表者 役職名	代表取締役社長	
登記所在地	東京都〇〇区〇〇町1-1	TEL	03-1111-1111	
		FAX	03-1111-1112	
本社所在地	〒 同上	TEL		
		FAX		
連絡先所在地	〒 同上	TEL		
		FAX		
連絡担当者 氏名	フリガナ シカクシカク シカクシカク 〇〇 〇〇	連絡担当者 部署・役職	営業担当	
メールアドレス	marumaru1234@marumaru.com			
ホームページ URL	http://marumaru.marumaru.jp			
事業開始 (西暦)	創業	1900年	創業年数 (2024年9月末現在)	
	法人設立	1960年		124年
資本金	500万円	うち 大企業からの 出資額	0円	
従業員数	正社員	名	直近 年間売上高	
	パート	名		1億円
	合計	名		
業種	〇×製品製造・卸売業			
主要製品	〇×製品(商品名:・・・、・・・・、・・・・等)			
事業概要	通常どのような事業を行っているか、また、その拠点についてご記入ください。伝統ある技や製品等についての指定や認定を受けている場合は、その旨についてもご記入ください。			
	〇〇区内で代々、江戸時代から続く・・・・の技術により〇×の製品を製造販売している。〇〇は、三代目(東京都伝統工芸士)。 昔ながらの〇×(・・・・、・・・・)から、最近の若者にも人気の〇×を活用したもの(・・・・)まで、約〇〇種類を製造している。 主に、都内大手百貨店やセレクトショップ等に卸している。			

2 モデル事業の内容

① モデル事業のテーマ (②～④を踏まえた設定)

〇×の技術を活用した△△△で東京の夏のライフスタイルを海外へ展開！

② どのような伝統の技や産品、サービスか

対象となる技、産品、サービスの伝統的価値について、どのくらい伝統があるか、どのように使われているか、類似のものと比較した優位点、東京ならではの部分等についてご記入ください。

〇×の技術は、江戸時代後期に江戸の町民が・・・で使う・・・の製作のために生まれたものである。この技術は、・・・や・・・にも使われるほか、現在では・・・にも応用されている。××地域の△△の技術と類似しているが、・・・が・・・な点で異なり、・・・を製造する場合は、〇×技術のほうが・・・の点でより優れている。江戸・東京の夏には欠かせない技術・製品である。

③ 今後取り組む (又は取り組んでいる) 事業計画

②で記載した技、産品、サービスを活用し、今後、どのような取組を行っていくのかご記入ください。また、その取組の新規性や他と異なる優れている部分 (機能や使い手のメリット等)、最終的に目指すところについてご記入ください。

〇年前から製造してきた〇×技術による〇×製品と〇〇の技術を掛け合わせによる□□□に、海外のニーズに基づき、・・・の加工を加え、・・・といったバリエーション豊かな色の展開を図る。・・・や・・・の点が他にない新しさであり、・・・な点が機能的にも優れている。使い方もこれまでの・・・より・・・で、・・・であり、東京の夏のスタイルでありながら、・・・といったニーズにも合致し、さらに・・・な場などでも活用できるため、ヨーロッパはもとより、アメリカ、アジアにおいても活用が見込まれ、東京のイメージアップにもつながると考える。

④ ③の事業計画を策定した根拠 (海外ニーズ等の把握状況、取組理由等)

③で記載した事業計画を構築するにあたり、どのようにニーズの把握や同業者等の状況等を調査したか、またその調査結果、計画した根拠などについてご記入ください。

株式会社〇〇〇〇による海外・・・調査において、・・・といったニーズがあるということが判明し、いくつか試作品を製造し、都内に在住する外国人数人に使用してもらい、意見を聞いた。その結果、以下について、改良・工夫が必要だと判明。

- ①
- ②

⑤ 実施体制・資金計画

③で記載した事業計画を遂行するための社内体制や社外の協力体制、実施する際の資金調達予定等についてご記入ください。



⑥ きらりプロジェクト参画への意気込み (セールスポイント)

きらりプロジェクトに参画した場合、どのようなことを行いたいのか、東京を代表するもの・サービスとしての発展性・可能性等、セールスポイントを自由にご記入ください。

当社で扱う〇〇は、江戸時代後期に江戸の町民が・・・で使うために生まれた技術・製品であり、江戸ならではの祭りの文化にも通じるものであり、その良さを残しながら、現代、海外ニーズに即したデザイン、使い勝手の良さを加味し、改良したものである。きらりプロジェクトに参画後は、さらに新たなデザインを取り入れ、〇〇などの新たなターゲット層 (国・世代) の獲得を目指し、伝統と革新が共存する、東京を象徴する製品へと進化させたい。

⑦ 事業計画に関する補足説明

①～⑥で記載した内容のうち、文章での説明が難しい部分について、図や絵、写真を用いて説明してください。

○ 当工場の技術

当工場の技術は、.....で、.....
.....な点が.....で、
.....
.....である。

具体的には、写真②～④のとおり、大企業の製品にも使われている。



○ 当工場の設備等

応募する取組を行うにあたり、以下、設備を整え、試行中である。（詳細は別添「パンフレット」のとおり）

- 1
- 2
- 3

○ 応募する取組の詳細

応募する取組を内容については、〇年前から通常業務で連携している△△屋との仕事を通じてアイデアをあたためていたが、あらたに株式会社〇〇〇〇からの提案もあり、今回の応募に至った。

また、.....。（別添「図面」のとおり）

なお、.....。

将来的には、.....を考えている。

○ 連携先の技術及び連携内容

△△屋は、江戸時代後期から続く〇〇を生かした.....の技術を用いて.....を製造している。当工場とは.....の製造で以前から取引がある。その.....の技術を本取組の.....に活用し、これまでにない.....ができるようになる。

また、株式会社〇〇〇〇は、海外ニーズを受けて、伝統技術を応用した商品開発を以前から検討しており、取引先からの紹介で当工場に連絡があって、今回の取組につながった。

本取組では、.....や.....の面で.....を担う。

※スペースが足りない場合、他の資料で説明する場合は、別途資料を添付してもかまいません。